

第1回運転責任者諮問委員会 議事要旨

1 日 時 平成20年3月24日(月) 15時30分 ~ 17時00分

2 場 所 日本原子力技術協会 特別会議室

3 議 題

- (1) 理事長挨拶
- (2) 諮問委員候補者の紹介
- (3) 原子力発電所運転責任者の判定機関としての経緯及び準備状況について
- (4) 運転責任者諮問委員会 規約
- (5) 委員の委嘱及び委員長の選任、委員委嘱状の交付について

4 出席者(敬称略、順不同)

(委員) 木村委員長(議事(5)により委員長に選任)、山之内委員、森本委員
(原技協 理事) 石川理事長、藤江顧問、鈴木専務理事、中村理事部長、成瀬理事部長
(原技協 事務局) 關GL、阿部、米津、浦野

5 議事概要

【決定事項】

議題(3)の運転責任者判定システム概要図について、判定機関の実施内容を中心とした図に修正する。

議題(4)の内容は、委員構成の表現、会議開催頻度の表現を除いて委員候補により承認された。

議題(4)で、苦情処理の公表の考え方及び対象について、事務局にて整理して次回説明する。

④委員候補全員の賛同を得て、木村委員、山之内委員及び森本委員を選任した。

⑤委員の互選により、木村委員を委員長に選任した。

【主要議事】

(1) 理事長挨拶

運転責任者諮問委員会(以下、諮問委員会という。)の開会に当たり、石川理事長より、原子力発電所運転責任者制度の導入経緯と制度の変遷、並びに諮問委員会の設置経緯についての概要を説明した。

これを受け、委員候補から諮問委員会の進め方として、形式的な委員会にならないよう各自の専門分野にとどまらず積極的な議論をしていきたい旨の発言があった。

③また、頂いた意見について原技協が実施する運転責任者判定業務に的確に反映してゆくことを確認した。

(2) 諮問委員候補者の紹介

事務局より、委員候補者の紹介を行った。

(3) 原子力発電所運転責任者の判定機関としての経緯及び準備状況について

事務局より、平成20年11月の制度移行に向けて準備を行っている旨の説明を行った。

運転責任者判定システムの概要を説明した図がわかりにくいとのコメントがあり、判定機関の実施内容を中心とした図に修正することとした。

(4) 運転責任者諮問委員会 規約

事務局より、委員会規約案の説明を行った。

委員構成の具体的な基準については、諮問委員会の審議を実務的な面から充実するために、産業界における

実務者を選任すべきとの意見と、諮問委員会の目的である運営状態の確認を踏まえ、必ずしも実務者にこだわらなくてもよい、との意見があり、広範な議論を行える委員構成とする観点から事務局で再検討することとなった。

委員会の開催頻度及び開催月については、本規約で定める必要はないとの意見があり、事務局で再検討することとなった。

苦情処理内容の公表は、判定制度の透明性及び客観性の観点から重要なものであり、考え方及び対象について、事務局にて整理して次回説明することとなった。

上記②及び③を除き、規約案の骨子は委員候補により承認された。

(5) 委員の委嘱及び委員長の選任、委員委嘱状の交付について

骨子を承認された委員会規約に基づき、委員候補全員の賛同を得て、木村委員、山之内委員及び森本委員を諮問委員に選任した。

委員の互選により、木村委員を委員長に選任した。

(6) その他

第2回諮問委員会を平成20年5月23日(金)15:00~17:00に開催することとした。

以 上